

令和元年秋期富岡第二地区推進連絡会

- 1 日時
令和元年 11 月 15 日（金） 18:00～19:45
- 2 場所
富岡会館
- 3 参加者

(地域側) 自治体等地域団体関係	24 名
学校関係	4 名
(支援チーム、その他行政側)	
区役所	13 名
区社会福祉協議会、地域ケアプラザ	4 名
- 4 「住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らし続けるために」 國原金沢区長
 - ・ 5 年前と比べて「総合的な暮らしやすさ」や「子育て・高齢者・健康づくりのための環境」、「地域の防犯や防災対策」で満足度が増加。
 - ・ 幸福な人の割合は男性・女性とも金沢区が市内 1 位
 - ・ 各ご家庭で地震だけでなく風水害を想定した水・食料の備蓄をお願いします。
 - ・ これまでは避難者数は多くても 20 人程度でしたが、台風 19 号では、マスコミによる情報提供もあり、400 人を超える避難者がでました。
 - ・ 台風の時、一人で不安な高齢者等のために、地域の会館を開放するなどにより不安の解消を図っている地域もあります。
- 5 意見交換要旨

第 3 期地域福祉保健計画（H28～H32）の活動状況

 - (1) 異世代交流事業について
 - ア. とみにウォークラリー
 - ・ 今年度は、11 月 3 日（日）に実施、参加者 180 名、運営スタッフ 64 名の計 244 名の参加があった。
 - ・ 参加者の待ち時間が短くなるよう、受付を終えたグループから順次出発、ゴール後の抽選も到着後順次行うよう変更した。
 - ・ 今年度のテーマは「富岡小の歴史をめぐる」、住んでいる街を勉強しながら、楽しくまちあるきをすることで、顔の見える関係を築く。
 - ・ 高齢者、ベビーカーによる参加者向けに「楽々コース」を設けた。

- ・ラリー終了後の抽選の2等として提供したお菓子里、賞味期限切れのものが含まれていた。配布した参加団体代表者へ連絡し回収した。現時点で健康被害の報告なし。昨年のイベントで使ったお菓子里で、会館に保管しておいたものを、今回誤って準備してしまった。
- ・再発防止策として、「行事で準備したお菓子里は使い切る」、「配布する際に中身を確認する」ことが考えられる、今後の教訓に。

イ. 秋季大運動会

- ・多世代交流事業の一つ、昨年度から企画・運営体制を実行委員会形式にした。総務・庶務・企画運営の各部会で議論してもらったものを本委員会で確認、承認するかたちをとった。
- ・連合町内会で購入したビブスを使って、当日の役割分担を分かり易くした。
- ・令和元年度は参加者 178 名、運営スタッフ 83 名の計 261 名の参加でした。プログラムチラシを各戸配布する工夫をしたが、近隣の保育園の運動会と日程が重なってしまい、昨年度の参加者計 334 人と比べ減ってしまいました。
- ・当日は、晴天で 10 月初旬にしては異常なあたたかさだった。こまめな水分補給を呼びかけるなど「熱中症」対策に取り組んだ。
- ・来年度以降、参加者を増やしていく工夫としては、①お昼休み時間帯に抽選会を行って、参加者の早上がりをなくす、②屋台を出して、お祭り要素を加える、③近隣保育園の運動会が日曜開催のため、土曜開催とする、④開催当日朝に広報カーを走らせる、⑤血圧測定など高齢者を意識した協議種目の変更等があげられる。
- ・参加者を増やすいろいろな手段が考えられるが、会場となる中学校が火気厳禁、助成金で金券を準備することは NG、開催予算が限られていて抽選会に豪華景品は準備できない、など課題がある。

(2) 登校の見守りについて

- ・子供は地域の宝、子供たちを交通事故から守ることを目的として始めた。
- ・「夏休み明け 10 日間」、「秋の交通安全運動後 2 週間」の 2 クールが終わった。次回は、冬休み明け 1 月 7 日から 9 日間の予定、時間は 7:40~8:15。
- ・通過登校班の通過は「東富岡」交差点が一番多い、班長の生徒がお休みだと全登校班の通過が分からなくなってしまう課題がある。生徒全員の顔を覚えきれていない。
- ・大人が運転する自転車にも目を配る必要がある。

- ・シーサイドコーポから坂を北へ下ってきたところの交差点で、交通規制を守らない自動車が見られ、危険であった。警察へ相談したところ、翌日からパトカーが張り付いてくれて、状況が改善された。
- ・最初は、生徒から挨拶が返ってくることはなかったが、富岡小の学校内でも周知いただいたことで、少しずつ生徒たちにも認知されて、小さい声ながら挨拶を返してくれるようになった。

(3) 今年度の活動に関して意見交換

- ・ウォークラリーについて、長昌寺→三春学園と回って、細い道から旧海岸通りへ出るところ、見通しが悪く、交通量もあるため、この場所へ誘導員を1名立たせるべきであった。また、コマ図の下端に「交通安全に気を付けて」という趣旨で記載があるが、もっと大きな文字で注意喚起を促した方がよい。
- ・ウォークラリーについては、富岡第二地区の生徒に限定することなく、富岡小全生徒宛てにチラシを配り、参加を募った。

浅野校長：登校見守りありがとうございます、子供たちが地域に見守られているという認識を持つきっかけになっていると思います。引き続きよろしくをお願いします。

- ・令和2年度の第1クールは、春休み明け安全週間の後の2週間を予定している。
- ・11月23日金沢総合高校の地域還元事業「秋すい」が予定されており、吹奏楽部が地域にゆかりの曲を演奏する予定。地域の方でお手伝いいただける方は13:30集合。参加をよろしく願いしたい。

磯崎校長：学校側も、地域の方々とどう連携して、一緒に地域を盛り上げていけるのか模索している。

鈴木校長：11月16日に金沢養護学校の文化祭がある、地域の皆様には、ぜひ足を運んでいただきたい。

- ・これら活動は次年度も継続し、今年度の反省を活かし、より良いものにしていきましょう。

(以上)